

「日本の教育分野におけるシステマティックレビューの可能性」のご案内

「教育に *Evidence* を！」という一つの思いの下、教育現場の教員、研究者、教育行政関係者が集まり、Evidence Based Education 研究会（以下、EBE 研究会）を組織しています。今回の特別研修会では、英国のエビデンス仲介機関である EPPI センターのセンター長 David Gough 氏をお招きして、システマティックレビューのご講演と日本におけるエビデンス仲介機関のあり方を考えるシンポジウムを行います。どうぞ、ふるってご参加ください。

Evidence Based Education 研究会 代表
森 俊郎

記

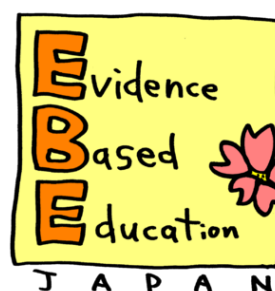
日時：平成26年9月20日（土） 13時00分開始（12時30分受付）
17時00分終了（予定）

場所：慶應義塾大学（三田キャンパス）北館 会議室2

地図はこちら

<http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html#prg2>

正門から入っていただいて、一番奥の新しい建物です。



参加費：無料（限定30名）

内容：

発表者	発表内容	時間 (予定)
David Gough (EPPI-center)	「システマティックレビューとは何か」	90分
中室 牧子 (慶應義塾大学)	「日本においてどうエビデンスベースドを進めていくべきか」	20分
小林 由貴 (文教交流会)	「日本におけるエビデンス仲介機関の必要性」	20分
田辺 智子 (国立国会図書館)	「日本の教育分野でのSRの可能性」	20分
森 俊郎 (岐阜県公立中学校)	「EBE研究会 SR事業計画提案」	20分
シンポジウム 司会進行：中井俊之 (広島県公立小学校) 指定討論者 葉養正明 (文教大学) 津富宏 (静岡県立大学)		60分

※Gough氏の発表は英語です。質疑応答のみ通訳がございます。

※宿泊につきましては、当研究会ではご案内しておりません。お手数ですが、各自での手配をよろしくお願いいたします。

※研修会終了後、懇親会を行います。（予算4000円予定）

申込み先メールアドレス（大会専用事務局）

加登本 仁(滋賀大学教育学部講師) ebe.2014.9.20@gmail.com

申し込み締切 9月12日（定員になり次第受付を終了させていただきます。）

以下の①～③を記入したメールを送信ください。

- ①お名前
- ②ご所属
- ③懇親会の参加の有無

本企画の一部は日本学術振興会科学研究費（26907020）の助成を受けたものである。